

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策（第2弾）

市では、新型コロナウイルス感染拡大により、深刻な影響を受けた市民や事業者の皆さまを応援するため、14事業をパッケージとした「新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策」を5月1日に発表し、実施しているところです。

5月25日にすべての地域において緊急事態宣言が解除されましたが、今後の第2波、第3波の到来に備え、市民の皆さまの生活の安定と事業者の皆さまの事業継続をより一層推進するため、市では、さらなる緊急応援策（第2弾）を実施します。

市民の皆さまには、感染防止の3つの基本である「身体的距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」や「密集場所」、「密接場面」、「密閉空間」の3密を避けるなどの対策を取り入れた「新しい生活様式」を実践していただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年7月8日
大阪狭山市長 古川照人

生活応援策

■市民の買い物と市内事業者を応援

No	応援策	概要	実施時期	問い合わせ	申請
1	生活応援買い物クーポン券の配布	全市民に買い物クーポン券（1人あたり2千円分）を配布 【事業費 152,258 千円】	令和2年9月配布	農政商工グループ	不要

■上下水道料金の負担軽減を延長

2	上下水道料金を9・10月分まで減額	令和2年7・8月検針分に加え、9・10月検針分の上下水道料金の基本料金を50%減額 【事業費 47,402 千円】	令和2年9月・10月（2ヶ月延長）	経営企画グループ	不要
---	-------------------	--	-------------------	----------	----

■「新しい生活様式」での市民活動を応援

3	自治会への補助や市民活動団体への感染症対策物品の支給	自治会などへの感染症対策物品の購入費用の補助や市民活動団体への物品支給（消毒液やマスクなど） 【事業費 7,931 千円】	令和2年8月から	市民協働推進グループ	必要
---	----------------------------	--	----------	------------	----

■公金支払いをスマートに

4	市税等のスマホ決済を開始	PayB、LINEPay、楽天銀行コンビニ支払サービスを利用した公金（市税、保険料など）の支払いが可能に。その他のスマホ決済にも順次対応予定 【事業費 0 円】	令和2年8月11日から	税務グループほか	不要
---	--------------	---	-------------	----------	----

子育て応援策

■子育て中のママパパを応援

No	応援策	概要	実施時期	問い合わせ	申請
5	赤ちゃんとお出かけ「育児パッケージPlus（プラス）」を配布	令和2年4月～令和3年3月に生まれた赤ちゃんを対象に、家族で安心してお出かけできる便利なグッズをプラスして配布 【事業費 7,150 千円】	令和2年9月から	健康推進グループ	不要

■ひとり親世帯の子育てを応援

6	ひとり親世帯への臨時特別給付金を支給	ひとり親世帯に給付金（1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円など）を支給（所得制限あり） 【事業費 63,955 千円】	令和2年8月から	子育て支援グループ	一部必要※
---	--------------------	--	----------	-----------	-------

※ 児童扶養手当の受給状況や収入の状況により申請が必要です。詳細は担当グループまでお問い合わせください。

■就学援助などを必要とする世帯を応援

7	就学援助などの対象児童生徒に給付金を支給	小中学校の臨時休業期間等における就学援助認定世帯等を支援（対象児童生徒1人あたり1万円） 【事業費 9,470 千円】	令和2年8月から	学校教育グループ	不要
---	----------------------	--	----------	----------	----

■家庭でのオンライン学習を応援

No	応援策	概要	実施時期	問い合わせ	申請
8	Wi-Fi 環境がない家庭へモバイルルータなどを貸与	学校の臨時休業時等において、家庭でも学習が継続できるよう Wi-Fi 環境がない家庭へモバイルルータなどを貸与【事業費 10,342 千円】	令和2年9月から	教育総務グループ	—

■「新しい生活様式」での修学旅行を応援

9	修学旅行の実施に向けた支援	バスを増便し、「3密」を避けた修学旅行を支援（修学旅行が中止となった場合は、キャンセル料を支援）【事業費 10,000 千円】	令和2年度中	学校教育グループ	—
---	---------------	---	--------	----------	---

■学校再開にあたってクラスター対策を

10	全小中学校にマスクや消毒液などを整備	全小中学校に、マスクや消毒液等の保健衛生用品等を整備【事業費 1,624 千円】	順次整備中	教育総務グループ	—
----	--------------------	--	-------	----------	---

■子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導を

11	全小中学校に学習支援員やスクール・サポート・スタッフを配置	全小中学校に学習支援員やスクール・サポート・スタッフを配置し、学びを支援【事業費 15,249 千円】	令和2年7月から	学校教育グループ	—
----	-------------------------------	---	----------	----------	---

事業者応援策

■「新しい生活様式」での事業継続を応援

No	応援策	概要	実施時期	問い合わせ	申請
12	事業者への設備導入等への補助	「3密」の回避や「新しい生活様式」に取り組む事業者に対し、設備導入などの費用の一部を補助（1件あたり5万円）【事業費 44,809 千円】	令和2年8月から	農政商工グループ	必要

■市民の移動手段を守るために

13	公共交通事業者へ奨励金を支給	公共交通（バス・タクシー）事業者を対象に、「3密」を避けるための便数の確保や感染防止対策に対し奨励金を支給【事業費 14,000 千円】	令和2年度中	土木グループ	必要
----	----------------	--	--------	--------	----

その他応援策

■災害時への備えを充実

No	応援策	概要	実施時期	問い合わせ	申請
14	避難所の備蓄品に感染症対策物品を追加	避難所での感染症対策に万全を期すため、消毒液、段ボールベッド、パーティション、体温計等の物資や資材を購入【事業費 4,856 千円】	令和2年7月から	防災・防犯推進室	—

■感染症から避難者を守るために

15	保健師の避難所巡回時における携行品の整備	避難所巡回時において、保健師が携行する感染症対策物品を整備【事業費 1,781 千円】	令和2年7月から	健康推進グループ	—
----	----------------------	---	----------	----------	---

■「新しい生活様式」での生涯学習を応援

16	公民館でのオンライン講座環境の整備	「新しい生活様式」での生涯学習機会を提供するため、カメラやスクリーンなどの ICT 機器を整備【事業費 920 千円】	令和2年9月から	社会教育・スポーツ振興グループ	—
----	-------------------	---	----------	-----------------	---

■健康づくり拠点をさらに安全・安心に

17	保健センターでの感染防止対策機器の整備	乳幼児健診などを安心して受けることができるよう、保健センターに、空気除菌脱臭装置やスクリーン等を整備【事業費 1,432 千円】	令和2年7月から	健康推進グループ	—
----	---------------------	--	----------	----------	---

上記の応援策のほか、「新しい生活様式」への取組みをはじめとする新型コロナウイルス対策については、引き続き、検討していきます。



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～市民の買い物と市内事業者を応援～

1.生活応援買い物クーポン券の配布

新型コロナウイルス感染症の拡大による外出自粛要請や学校休業等により、家計への経済的な負担が大きくなっています。

市民の皆様の生活を支援と、地域経済の活性化を目的として、全市民に「生活応援買い物クーポン券」を配布します。

金額

1人 2,000円分

対象者

令和2年9月1日現在で大阪狭山市の

住民基本台帳に記録されている人

クーポン
利用期限

令和2年12月31日まで

※クーポン券の申請は不要です。対象者に世帯単位で郵送にて配布します。(9月予定)

※クーポン券を使用できる店舗：大阪狭山市内のクーポン券取扱店舗

(クーポン券配布時に取扱店舗一覧を併せて配布)

※クーポン券取扱店舗の募集は8月中に実施予定

事業費(予算額) 152,258千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 市民生活部 農政商エグループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線553・555)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～上下水道料金の負担軽減を延長～

2. 上下水道料金を9・10月分まで減額

生活応援策の一環として、令和2年7月から8月までの検針分の上水道料金及び下水道使用料のそれぞれの基本料金を50%減額としていますが、さらなる負担軽減のため、令和2年9月から10月まで減額期間を2ヶ月延長します。

減額期間の延長により、2ヶ月あたりの上水道料金の減額分は946円、下水道使用料の減額分は990円となります。

対象者

全ての市民、事業者などの本市上下水道施設の利用者

※既に福祉減免を受けている方、及び臨時用で開栓中の方は対象外となります。

※今回の減額について、申込手続きは不要です。

事業費(予算額) 47,402千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 上下水道部 経営企画グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 | 電話 072-366-0011(内線 873)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～「新しい生活様式」での市民活動を応援～

3.自治会への補助や市民活動団体への

感染症対策物品の支給

人が集まる活動が難しい状況のなか、居場所や人とのつながりを維持する地域コミュニティ活動や市民活動を応援するため、自治会や市民活動団体等が、「新たな生活様式」に対応した活動を再開するための支援を行います。

自治会向け

自治会(地区会)、住宅会が購入する感染症対策用の物品購入費用に対して補助金を支給

※加入世帯数に応じて2～11万円の上限あり

市民活動団体向け

市内で活動する市民団体(NPO法人含む)に手指用消毒液や使い捨てマスクを配布

※対象となる条件は、市内に活動拠点を置く3人以上の構成員から成る団体であり、営利活動、宗教活動又は政治活動等を目的とする団体などは、対象とならない場合があります。

※申請時期は8月頃、支給時期は9月頃を予定しています。

事業費(予算額) 7,931千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 市民生活部 市民協働推進グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線240)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～公金支払いをスマートに～

4.市税等のスマホ決済を開始

令和2年8月11日から、スマートフォンアプリを利用した公金収納サービスを実施します。

市役所や銀行に行かなくても、納付書に印字されているコンビニ収納用バーコードをスマートフォン決済アプリで読み取ることで、24時間365日いつでもどこでも簡単に市税等を納付することができます。

利用対象

市税、国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料、
こども園等保育料

利用できるサービス

PayB、LINE Pay、楽天銀行コンビニ支払サービス

その他のスマホ決済にも順次対応予定

事業費(予算額) 0円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 総務部 税務グループほか

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線531)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～子育て中のママパパを応援～

プラス 5.赤ちゃんと安心お出かけ「育児パッケージPlus」を配布

赤ちゃんとママパパのお出かけを応援するため、大阪狭山市で生まれた赤ちゃんのいるご家庭に、安心してお出かけできる便利なグッズ「育児パッケージPlus(プラス)」をお渡しします。

対象者

令和2年4月から令和3年3月に生まれた子ども



事業費(予算額) 7,150 千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 健康福祉部 健康推進グループ(保健センター)

〒589-0032 大阪狭山市岩室1丁目97-3 電話 072-367-1300



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～ひとり親世帯の子育てを応援～

6.ひとり親世帯への臨時特別給付金を支給

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子育てと仕事を1人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることから、こうした世帯の子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、臨時特別給付金を支給します。

基本給付

- 対象 ①令和2年6月分の児童扶養手当が支給される人
②公的年金等の受給により、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される人
③新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し児童扶養手当を受給している人と収入が同じ水準となっている人

給付額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

追加給付

対象 基本給付の①、②に該当する人で、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少している人

給付額 1世帯5万円

※基本給付の①は申請不要。基本給付対象の②・③及び追加給付については申請が必要(令和2年8月1日(土)～令和3年2月26日(金)に必要書類等を大阪狭山市役所子育て支援グループへ郵送または直接)

事業費(予算額) 63,955千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 こども政策部 子育て支援グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線316)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～就学援助などを必要とする世帯を支援～

7. 就学援助などの対象児童生徒に給付金を支給

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内の小中学校の臨時休業期間の長期化による負担を軽減するため、令和2年度就学援助の認定を受けた世帯(及び所得の状況が就学援助認定世帯と同水準の特別支援教育就学奨励費認定世帯)に対して、児童生徒一人あたり1万円を支給します。

対象

令和2年度就学援助認定世帯

(及び所得の状況が就学援助認定世帯と同水準の
特別支援教育就学奨励費認定世帯)

補助内容

1万円を支給

事業費(予算額) 9,470千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 学校教育グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線809)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～家庭でのオンライン学習を応援～

8.Wi-Fi環境がない家庭へモバイルルータなどを貸与

新型コロナウイルス感染症等による学校の臨時休業時などに、子どもたちが家庭でも学習が継続できるよう、Wi-Fi環境が整備されていない家庭に対して、モバイルルータなど通信機器を貸与します。

対象

Wi-Fi環境が整備されていない家庭

支援内容

学校の臨時休業など緊急時にモバイルルータなどを貸与



事業費(予算額) 10,342千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 教育総務グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線 812)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～「新しい生活様式」での修学旅行を応援～

9. 修学旅行の実施に向けた支援

「新しい生活様式」に対応した修学旅行を支援するため、「3密」を避けるためのバスの増便などに対応できるよう、市内の各小中学校を支援します。

なお、緊急事態宣言の発出等により修学旅行が中止になった場合は、保護者が負担すべきキャンセル料を市が負担します。

対象

市内の各小中学校

補助内容

修学旅行実施の場合

・・・バスの増便にかかる追加費用を補助

修学旅行が中止になった場合

・・・キャンセル料を補助



事業費(予算額) 10,000 千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 学校教育グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線809)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～学校再開にあたってクラスター対策を～

10. 全小中学校にマスクや消毒液などを整備

学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、マスクや消毒液などの保健衛生用品等の整備を行い、児童及び生徒が安心して学ぶ事ができる体制を整備します。



事業費(予算額) 1,624 千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 教育総務グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目 2384 番地の1 電話 072-366-0011(内線 804)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～子どもたち一人ひとりにきめ細やかな指導を～

11.全小中学校に学習支援員や スクール・サポート・スタッフを配置

子どもたち一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細かな指導を図るための、家庭学習の準備、チェックの実施等の学級担任の補助や、放課後や長期休業中等を活用した補習学習、習熟度別学習などを実施するため、全小中学校に学習支援員を配置します。

また、段階的な学校再開に伴う家庭教材等の印刷・保護者への連絡業務・健康管理等の業務をサポートするため、全小中学校にスクール・サポート・スタッフを配置します。



事業費(予算額) 15,249千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 学校教育グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線809)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～「新しい生活様式」での事業継続を応援～

12.事業者への設備導入等への補助

新型コロナウイルス感染症対策の長期化を見据え、「新しい生活様式」を推進するため、「3密」の回避や、「新しい生活様式」に適応した事業形態に取り組む事業所の設備導入などの一部を補助します。

対象者

中小企業・個人事業主など

※下記の要件を全て満たすことが必要

- ・令和2年3月31日時点で大阪狭山市内に事業所を有し、営業実態があること
- ・令和2年4月又は4月・5月の平均の売上が前年同期比で50%以上減少していること

金額

1件あたり5万円

※ただし、対象経費が5万円以上

補助対象

新しい生活様式に適応した事業形態に取り組む設備

(例：換気扇、飛沫感染対策アクリル板、足踏式手指消毒器、非接触型体温測定器、フェイスシールド、マスク、消毒液など)

申請期間

令和2年8月3日から10月30日

※申請方法：郵送

事業費(予算額) 44,809千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 市民生活部 農政商エグループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線553・555)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～市民の移動手段を守るために～

13.公共交通事業者へ奨励金を支給

市民の移動手段確保のために、車両の消毒やビニール製仕切りスクリーンの設置などの感染防止対策を実施し、利用者が減少しても、「3密」を避けるため余裕をもった便数での運行を実施した地域公共交通事業者に対し、奨励金を支給します。

対象

市内で事業を実施する公共交通(バス・タクシー)事業者

- ①車両の消毒や運転手との仕切りスクリーンの設置、利用者との接触を防ぐためのキャッシュレス決済機導入など、感染防止対策を行った公共交通事業者
- ②利用者が減少しても、3密を避けるため余裕を持った便数での運行を実施した公共交通事業者



事業費(予算額) 14,000千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 都市整備部 土木グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線335)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～災害時への備えを充実～

14.避難所の備蓄品に感染症対策物品を追加

コロナ禍での災害発生時における避難所での感染症対策に万全を期すため、消毒液、段ボールベッド、パーティション、体温計等の物資や資材を購入します。

購入品目(予定)

アルコール手指消毒液、消毒液用ポンプ式ボトル、消毒液ポンプ用スタンド、次亜塩素酸ナトリウム、フェイスシールド、使い捨て手袋、段ボールベッド、パーティション、簡易ベッド、非接触型体温計、ゴミ袋、蓋つきゴミ箱、ポンプ式ハンドソープ、ペーパータオル、除菌用ウェットティッシュ、養生テープ、巻き尺、冷感スカーフ、冷却タオル、呼び出しチャイム

事業費(予算額) 4,856千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 防災・防犯推進室

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線276)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～感染症から避難者を守るために～

15. 保健師の避難所巡回時における携行品の整備

災害時の感染症対策として、保健師が避難所を巡回し、健康観察を行う際に必要な携行物品(パルスオキシメーター(脈拍や血中酸素濃度などの計測器)、非接触型体温計、感染防護用品等)を整備します。



事業費(予算額) 1,781千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 健康福祉部 健康推進グループ(保健センター)

〒589-0032 大阪狭山市岩室1丁目97-3 電話 072-367-1300



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
～第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します～

～「新しい生活様式」での生涯学習を応援～

16. 公民館でのオンライン講座環境の整備

「新しい生活様式」に対応した多様な地域づくりの支援、市民の生涯学習機会の提供のため、カメラやスクリーンなどのICT機器を活用したオンライン講座環境を市立公民館に整備します。



事業費(予算額) 920千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 教育部 社会教育・スポーツ振興グループ

〒589-8501 大阪狭山市狭山一丁目2384番地の1 電話 072-366-0011(内線 824)



大阪狭山市
OSAKASAYAMA

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急応援策(第2弾)
~第2波の到来に備え、生活の安定と事業の継続を応援します~

~健康づくり拠点をさらに安全・安心に~

17.保健センターでの感染防止対策機器の整備

乳幼児健康診査等の事業の実施にあたり、感染防止のため、空気除菌脱臭装置やスクリーン(仕切りカーテン)などを整備します。



事業費(予算額) 1,432 千円

【お問い合わせ先】

大阪狭山市役所 健康福祉部 健康推進グループ(保健センター)

〒589-0032 大阪狭山市岩室1丁目 97-3 電話 072-367-1300